

リン・ティエンミャオ (林天苗)

Tenshin Okakura

1962- 中国

アーティスト。1988年にニューヨークに渡り、以後北京とニューヨークを拠点として活動。個展に「聖女テレサの誘惑、巻いた糸を撒く」(北京、1995)など。言葉で伝えることの難しい現代の中国での様々な問題を作品で訴え続けている。

1962 - China

Artist. She moved to New York in 1988, and since then has based her activity in Beijing and New York. She has held solo exhibitions such as "Open Studio. Baofang Hutong 12#" (Beijing 1995). She has been appealing various issues contemporary China carries which is difficult to convey through words.

リン・  
ティエンミャオ (林天苗)

包む、解き放つ (部分)

1997年

糸、鏡、包丁、ポット

Lin Tian Miao

Bound Unbound (partial)  
Thread, mirror, knife, pot



<中国現代美術展97 1997年4月4日～7月13日より> 出産のために一年間家にこもることを余儀なくされたリン・ティエンミャオは、自宅にある鍋や食器といった約八百個の日用品に、白い綿のひもをびっしりと巻きつけた。本来の機能を失い、輪郭だけを残した白いオブジェの群れは、中国の使い古された日常を封じ込め、新しい可能性へと解放する願いのようにも見える。また繭を連想させるそれらは再生や誕生も想起させる。

本展はその中から、鏡、包丁、ポットを展示。